

日貫協発 2006003

平成 18 年 3 月 30 日

メーカー賛助会員各位

(財) 日本小型貫流ボイラー協会
事務局 一色茂雄

『ボイラー性能表示基準値』について

拝啓 早春の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます

日頃は、当協会の活動に際しまして、格別のご理解とご協力を賜り誠に有り難うございます。

さて平成 16 年 3 月に当協会技術委員会により『ボイラー性能表示基準値』が纏められました。その後、燃料ガス発熱量の変更等もあり今回別紙の通り見直しを行いましたのでご報告申し上げます。

メーカー各位に於かれましては、今後のカタログ・仕様書等の改定時にはこの基準値を速やかにご採用いただければ幸いです。

過去に於きましては小型貫流ボイラーのカタログや仕様書等に記載の各データの基準となる値が各社各様の部分がありましたが、今後はこの基準値をご採用いただくことにより、業界関係各位への利便性が大きく向上するものと考えます。

何卒宜しく願いを申し上げます。

敬具

ボイラー性能表示基準値

項目		内容	SI単位系		従来単位系	
			基準値	単位	基準値	単位
油 焚	灯油	燃料発熱量	43.5	MJ/kg	10,390	kcal/kg
			34.8	MJ/L	8,310	kcal/L
	密度	0.80	g/cm ³	(比重) 0.80	—	
	A重油	燃料発熱量	42.7	MJ/kg	10,200	kcal/kg
			36.7	MJ/L	8,770	kcal/L
	密度	0.86	g/cm ³	(比重) 0.86	—	
ハイカロリー A重油	燃料発熱量	42.0	MJ/kg	10,030	kcal/kg	
		37.4	MJ/L	8,930	kcal/L	
密度	0.89	g/cm ³	(比重) 0.89	—		
ガ ス 焚	13A	燃料発熱量	40.6	MJ/m ³ (N)	9,700	kcal/Nm ³
	プロパン	燃料発熱量	93.7	MJ/m ³ (N)	22,380	kcal/Nm ³
			46.4	MJ/kg	11,080	kcal/kg
	密度	2.020	kg/m ³ (N)	2.020	kg/m ³	
	ブタン	燃料発熱量	118.9	MJ/m ³ (N)	28,400	kcal/Nm ³
			45.7	MJ/kg	10,920	kcal/kg
	密度	2.599	kg/m ³ (N)	2.599	kg/m ³	
	6B	燃料発熱量	18.7	MJ/m ³ (N)	4,470	kcal/Nm ³
6C	燃料発熱量	16.5	MJ/m ³ (N)	3,940	kcal/Nm ³	
給水温度			15.0	°C	15.0	°C
蒸気圧力			0.49	MPa	5.0	kg/cm ²
空気温度			35.0	°C	35.0	°C
酸素濃度			21.0	%	21.0	%

- 記) 1. 油燃料の発熱量及び密度は会員各社のデータに基づく。
 2. 13Aの発熱量は主要都市ガス会社発表による。
 3. プロパンとブタンのデータは「2006省エネルギー手帳」に基づく。
 4. 6Bと6Cのデータは「ガス燃焼の理論と実際」に基づく。
 5. 従来単位系の数値はSI単位系の数値を基に換算した参考数値である。
 6. ボイラー効率の誤差は±1%とする。
 7. 燃焼量の誤差は±3.5%とする。